

リージョナルフィッシュ株式会社



- 所在地：京都府京都市
- 従業員：30名
- 会社設立年：2019年
- 事業内容：①ゲノム編集による水産物の品種改良事業、②水産物の生産・販売など

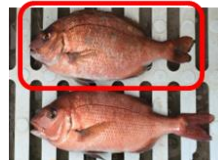
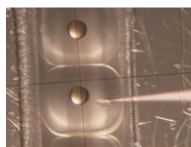
<https://regional.fish/>

プロジェクト名

- インドネシアにおける水産物のゲノム編集育種実証事業

現地企業や政府との協力・連携

- 現地パートナー：Pt Aruna Jaya Nuswantara
- 協力・連携の内容：①現地での種苗生産・養殖オペレーション、②消費者への試験販売、③規制当局とのコミュニケーション



現地の経済・社会課題

- 近い将来危惧されるタンパク質不足を解消するため、効率的なタンパク質生産手段が必要。
- 政府は水産養殖の強化を掲げているが、2020年時点で目標達成率75%に留まっており、強力な品種の開発が喫緊の課題である。

実証内容

- 既存の品種改良技術は約30年を要するため、わずか数年で品種改良を完了できるゲノム編集育種をインドネシアで実証する。
- 世界で唯一商用化に成功した実績を活用し、モデルケースとして、「高成長セラピア」と「可食部増量タイ」の開発を行う。

期待される裨益効果

- 高成長・可食部増量特性の併用により、養殖コストを2/3にまで削減可能である。
- 新特性の開発や他魚種への展開により、タンパク質不足の解消、養殖の収益性向上による雇用創出、海外輸出強化による外貨獲得等に寄与できる。
- 将来的には、消費者/生産者のニーズに基づいた品種開発を行う「品種改良プラットフォーム」の構築が期待できる。